



## 英『ガーディアン』紙の「2020年訪れるべき20の場所」に 「福島県」が選ばれました！ ～福島県として初の海外メディアによる旅行先選出の快挙！～

- イギリスの日報「The Guardian(ガーディアン)」が、「2020年に訪れるべき20の場所」を発表し、日本で唯一「福島県」が選ばれました。
- 「東北」としては、今年度「Lonely Planet(ロニープラネット)」の「Best in travel 2020」と「National Geographic(ナショナル ジオグラフィック)」の「Best trips 2020」にも選ばれておりますが、「福島県」がこのように主要な海外メディアが選出する旅行先リストに選ばれたのは初めてのことです。福島県の魅力が世界的に評価されたとともに、これまで官民挙げて観光復興や風評払拭に取り組んできた成果であると考えております。
- 引き続き、2020年の「東北6県の外国人延べ宿泊者数150万人泊」の目標達成に向けて、福島県をはじめ東北各県の観光復興の取組を支援してまいります。

### 【Where to go on holiday in 2020: the alternative hotlist (2020年に訪れるべき20の場所)】

(ヨーロッパ部門) スロベニア、イエーテボリ、ヴァル・ディ・ヴァラ、フリムス・ラークス・ファレラ、ロッテルダム、メノルカ島、コペンハーゲン、ウィーン、ルーマニア、フィンランド、ポルトガル

(イギリス部門) ソルフォード、ケアンゴームズ、デイバー、ワイト島

(その他地域) 福島、モンタナ、バンクーバー、スリランカ、パタゴニア

#### ■ 評価のポイント

復興五輪として東京オリンピックの聖火リレーがスタートする場所、福島  
の自然や食の魅力、会津のサムライ文化、土湯温泉、磐梯山の壮大な景色など



#### ■ 『The Guardian(ガーディアン)』とは

1821年に発刊したイギリスの日報。本社はロンドン。

問い合わせ先：復興庁観光担当 三重野  
電話 03-6328-0255、03-6328-0223